

日立金属工具鋼株式会社

「TRADITION & CHALLENGE」



代表取締役社長
澤村 重雄

当社はおお客様の高度化するニーズに的確かつ迅速に応えるため、日立金属株式会社、他日立金属グループ特約店3社、計4社の工具鋼ビジネス、経営資源を統合し、国内最大規模の工具鋼専門の販売・サービス会社として2004年10月1日に設立されました。

当社の取り扱う工具鋼は、精密金型及び高性能切削工具となり、自動車、電気、機械部品の量産に不可欠であり、これらの精密金型及び高性能切削工具は日本のモノづくりの基幹として各産業に寄与しています。

技術革新が目覚ましい勢いで進む昨今、顧客ニーズに対応すべく、日立金属の冶金研究所や安来工場の技術・製造部門と連携し、最新の材料、熱処理・表面処理技術の開発や機械加工分野の強化を図ります。供給・技術サービスのスピードと質の向上に努め、品質、納期、技術サポート等の提供でおお客様のCSを徹底的追求出来る事業体制を整えました。「お客様の生産性とリードタイムの短縮に寄与する」工具鋼専門のスペシャリストとして事業の展開を図り、お客様のご要望にお応え致します。

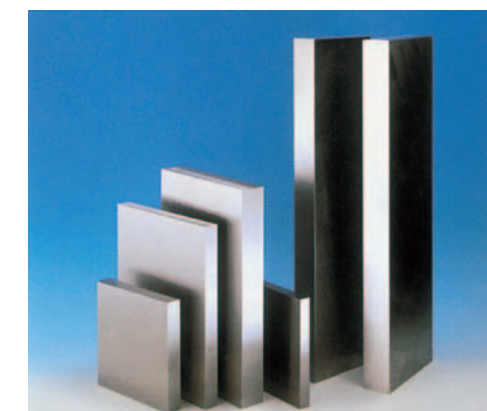
また、お客様のグローバル展開に対しても日立金属グループの一員として幅広い供給、サービス等を提供させていただきます。

○これから社会へ出る方へ

社会に出てからも常に勉強の毎日。現状に満足しないで常に向上心を持って何事にも取り組む姿勢を養ってください。また、自分の将来像が、何年後、何十年後どうなっているのか(いたいのか)、口で言うほど簡単な事ではありませんが、要は目標をもって取り組んでいただきたいと思います。



スリーブ&ブッシュ・チップ



カスタムプレート

(会社概要)

日立金属工具鋼株式会社
〒104-0033
東京都中央区新川1-8-8
TEL: 03-5541-8201
FAX: 03-3555-8086

創業: 昭和25年9月
設立: 平成16年10月
資本金: 1億円

代表者: 代表取締役社長 澤村 重雄

従業員数: 371名

事業内容: 特殊鋼等の販売、熱処理、加工

(事業所)

営業17拠点
工場8拠点
海外4拠点

営業品目: 工具鋼、熱処理・表面処理、機械加工(金型・ダイカスト部品・抽出工具他)、カスタムプレート、その他金型関連材料

ホームページアドレス: <http://www.hitachi-metals-ts.co.jp/>

社員インタビュー

Q. この会社を選んだ理由を教えてください。

A. 高校の時に授業でやっていた、旋盤やフライス盤などで金属を加工するのがおもしろく、好きだったので、今の会社を選びました。

Q. 就職活動はしましたか? どんどころが苦勞しましたか?

A. 就職活動はもちろんしました。苦勞したのは、自分がやりたかったことと同じ仕事内容の会社を探すのが大変でした。

Q. 就職について、事前に準備したことは? たとえば学校の先生にビジネスマナーを教わったとか?

A. 自分の学校では、就職する前に礼儀などを改めて教えてもらっ

たり、国語の授業でも敬語など、社会人になってから絶対に必要な事を教えてもらいました。

Q. 入社後、会社のイメージは変わりましたか? 変わったとしたらどんどころですか?

A. 学生の頃は会社に入ったら、休みもなく毎日のように働くのかと思っていましたが、自分の工場だけでも知れませんが、休日出勤などもなく、休みの日は学生の時と同じようなかんじです。

Q. 今、公私ともに取り組んでいることは何ですか? たとえば資格とかスポーツとか。

A. なにか趣味などを見つけようとはしているのですが、就職してから仕事以外は寝てばかりで、何もありません。

Q. 入社後の仕事で楽しいこと、きついことはなんですか?

A. 仕事で楽しいと思うことは、前の質問でも答えましたが、元々金属を加工したりするのが好きだったので、どんどん機械の使い方が分かってくると、より楽しめます。きついのはシフトで朝が早いことです。

Q. これからの目標は何ですか?

A. 今はまだ半人前なので、少しでも早く仕事を覚えて、同じ工場の人達の足を引っ張らずに、会社や工場に貢献して、お客様にも迷惑をかけないようになりたいです。

Q. 最後に、後輩のためにアドバイスをお願いします。

A. あまり人にアドバイスを言える立場ではありませんが、学生の時と環境がまるで変わってしまうので、最初は色々悩んだりすることもあると思いますが、仕事を一つ、また一つと覚えていくごとに、仕事楽しくなっていきますので、最初から諦めてしまうのではなく、まず一つでいいから仕事を覚えていきましょう。



横浜市立
鶴見工業高等学校 卒
古澤 昂己